



森林レンジャーがゆく (64)

森の高齢化

私たちの暮らしが森から距離を置くようになってから、かなりの時間が過ぎました。特に落葉広葉樹林(コナラ林)との関わりが薄くなっています。

昔は生活のための燃料は木材資源が中心でしたが、近代化する中でエネルギーの中心は、ガス・電気・石油に変わり、薪炭の利用はほぼ無くなりました。薪炭の利用があった雑木林は、定期的に伐採され、残った根株から萌芽更新して、株立ちとなり再生していました。雑木林でよく見掛ける株立ちのコナラは、伐採・再生を繰り返してきた証です。しかし、50年以上伐採していないため、薪炭に利用するには大きくなり過ぎたコナラが目につきます。

外から森を眺めると、大木となったコナラが樹冠を広げ、一見、立派で素晴らしい自然がそこにあるように見えます。しかし、素晴らしい自然には、持続性がとても大切だと考えます。樹木も生きものなので、その生命には寿命があります。一般に広葉樹の平均寿命は80~100年といわれ、最後は枯れたり、倒れたりしてその一生を終えます。大木の寿命が尽きる一方で、林床では、種から発芽した若木(苗木)が日陰に耐えて育っています。枯れ木や倒木で樹冠が空き、そこから差し込む光を受けて若木は成長速度を加速させ、空いた樹冠に向かって大きく育ちます。

このような森は、天然更新して代謝を繰り返し、若返りなが



ら存在し続ける素晴らしい森といえますが、最近目にする多くのコナラ林で、林床に若木が育っている森を見ることはとてもまれです。それは、今ある森(コナラ)が枯れた場合、その穴を埋める次世代が育っていない森ということになります。これが「森の高齢化」です。大きな理由は、人と森の関係が希薄になり、萌芽更新の新たな芽が育たなくなっていることです。

昔は、薪炭の切り出し以外にも落ち葉を集めて田畑の肥料にしていたため、林床は土がむき出しでした。そのため、コナラなどのドングリは、種として熟すと落下してすぐに根を出すことができました。近年は、落ち葉かきも無く、落ち葉が厚くたまっています。そこへ落ちたドングリが根を伸ばしても重なり合った落ち葉が邪魔して、なかなか地面に届かずに枯れてしまっているようです。

いまさら昔の暮らしに戻ることは非現実的ですが、これからも、森が森として続けるために、新たな「人と森の関わり」が必要な時期にきています。(杉野)

くらしの知恵袋 ~消費生活相談情報~

どんな時に相談できる?消費生活相談窓口の利用方法

消費生活相談では、消費生活に関する商品やサービスの契約トラブル等の相談に、消費生活相談員が応じ、助言・あっせんなどを行っています。相談の際は契約内容を整理したメモや契約書面があるとスムーズです。相談内容によっては、より専門性の高い相談機関などを紹介する場合がありますが、内容の幅広さも「消費生活相談」の特徴です。「これは相談してもいいのかな」と疑問に思ったら、気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。電話でも相談にお答えします。

○あきる野市消費生活相談窓口 契約に関するトラブルや悪質

商法など、消費生活に関して困ったときは、一人で悩まずに気軽にご相談ください。電話でも相談にお答えします。

●開設日時…毎週月曜・木曜日 午前9時~午後4時(正午~午後1時を除く)

※予約の必要はありません。

●場所…市役所1階市民相談室
※月曜・木曜日以外でお急ぎのときは、東京都消費生活総合センターにご相談ください。

○東京都消費生活総合センター

●開設日時…毎週月曜日~土曜日 午前9時~午後5時

●消費生活相談…☎03-3235-1155

※多重債務相談も受け付けています。

▽日時 6月22日(水) 午後1時30分(1時開場)
▽場所 五日市地域交流センター3階まほろばホール
▽内容 特別展「古代ギリシャの空を越えた旅」の開催に伴い、講演会を開催します。講演会では、西洋文化の原点となった古代ギリシャの歴史について、当時の文明を象徴する貴重な作品を通じて

▽共催 日本放送協会
▽申込み・問合せ 中央公民館 (☎559・1221)

▽その他 講演会に出席された方に、特別展「古代ギリシャの空を越えた旅」(6月21日(火)から9月19日(月)まで)の招待券を1人1枚ずつ差し上げます。

▽費用 無料
▽対象 市内在住・在勤の方 120人(申込み順)
▽講師 白井克也さん(東京国立博物館考古室長)

「牛頭形リムトン」
イラクリオン考古学博物館蔵
©The Hellenic Ministry of Culture and Sports-Archaeological Receipts Fund



特別展
「古代ギリシャ
―時空を超えた旅―」
関連文化講演会

図書館からのお知らせ

6月の休館日(通常の休館日と蔵書点検による休館日)

○中央図書館 毎週金曜日と21日(火)

○東部図書館エル 毎週月曜日と28日(火)~30日(木)

○五日市図書館 毎週月曜日と21日(火)~24日(金)

○中央図書館増戸分室 毎週月曜日

中央図書館(☎558-1108)

学生ボランティア募集(社会福祉協議会「2016夏!体験ボランティア」エントリー事業)

図書館の仕事を体験してみませんか。

○期間 7月25日(月)~8月31日(水) 午前10時~午後5時(1日2人程度、1コマ約2時間)

※活動日・時間応相談

※事前説明会があります。

○内容 資料整理(図書の返却、配架、整架作業など)

○場所 中央図書館

○対象 市内在住の高校生、専門学校生、大学生

○募集人数 20人程度

○その他 詳しくは、6月15日発行のあきる野市社会福祉協議会広報「あいネット」をご覧ください。

○申込み・問合せ あきる野市社会福祉協議会「あきる野市ボランティア・市民活動センター」(☎595-9033)

ボランティアおはなし会(おはなしタ・ン・ト)

○日時 6月22日(水) 午後3時~3時30分

おはなし会

○日時 6月26日(日) 午前11時~11時30分

わらべうたのじかん

○日時 6月27日(月) 午前11時~

11時20分

○対象 0歳から3歳までの子どもとその保護者

東部図書館エル(☎550-5959)

ひよこのおはなし会

○日時 6月23日(木) 午前11時~11時20分

○対象 1歳から3歳までの子どもとその保護者

ボランティアおはなし会(絵本とおはなしの会)

○日時 6月26日(日) 午前11時~11時30分

五日市図書館(☎595-0236)

本のリサイクル市(一般書・児童書・雑誌)

○日時 6月18日(土)・19日(日) 午前10時~午後3時(本がなくなり次第終了)

○内容 図書館で使わなくなった本を再活用するため無料で配布します。

※19日に本の追加はありません。

○持ち物 本を入れる袋

○その他 駐車場の収容台数に限りがあるため、車での来館はご遠慮ください。

視覚障がいのある方へ

図書館では次のようなサービスを行っています。詳しくはお問い合わせください。

①録音資料の作成や貸出

②対面朗読(録音機材と媒体をご用意いただければ同時録音もできます)

③デイジー版広報あきる野(音声版広報)の貸出

図書館では、図書館ホームページに掲載するバナー広告を募集しています。月単位で申し込みができます。詳しくはホームページをご覧ください。

(以下は広告枠です)

第42回 あじさい観賞

開催期間:平成28年6月11日(土)~7月8日(金) 開催期間中は無休

開催場所 わんだフルネイチャーヴィレッジ内「あじさい園」

東京サマーランドあじさい園はわんだフルネイチャーヴィレッジ内にあじさい園となりました

開園時間 平日:午前10時~午後5時 土日:午前9時~午後5時

株数 約60品種 約15,000株(アナベルは約3,000株)

入園料 おとな(中学生以上):600円/子ども(小学生):300円/犬(1頭):600円

アナベルの雪山



※犬をお連れのお客様は「狂犬病予防接種証明書」が確認できるもの、三種以上の『混合ワクチン予防接種証明書』(どちらも接種日より1年以内)を必ずご提示ください。

6/18(土)~26(日)9日間限定イベント!

大多摩名産・特産市、日替り足湯温泉、ヤマメの塩焼きや団子の特別販売等、楽しいイベントが満載!!

後援:京王電鉄株式会社 協力:一般社団法人大多摩観光連盟・大多摩公益温泉施設連絡協議会 公益財団法人東京都農林水産振興財団(順不同)

お問い合わせ 東京サマーランド 予約センター ☎042-558-6511(代)